新川流域水害対策計画の進捗状況等について

(第37回新川流域総合治水対策協議会の結果報告)

新川流域水害対策計画の進捗状況について

『新川流域水害対策計画』

河川管理者・下水道管理者及び地方公共団体が 共同で浸水被害防止を図るための計画であり、新 川流域では2007年10月に策定し、効率的な 浸水被害対策に取り組んでいます。



<2019 年度の取組状況>

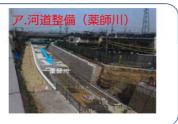
新川流域水害対策計画では、①河川の整備、②下水道の整備、③その他流域の整備を 連携して実施することで、概ね30年間で、年超過確率1/10(63mm/h)の降雨 に対し、著しい浸水被害(住宅床上浸水被害)を解消することを目的としています。

2019 年度は以下のとおり、各種整備に取り組んでおり、新川流域の浸水被害軽減に 寄与しています。

詳細については、協議会ウェブサイトの第37回総会「新川流域水害対策計画の進捗 状況について」http://www.sougo-chisui.jp/shinkawa/kyogikai.html をご覧ください。

①河川の整備

- 河道整備 (合瀬川、薬師川など)
- 橋梁改築 ごじょうがわ あおきがわ (五条川、青木川)



②下水道の整備

- ・中小田弁ポンプ所の増設 (名古屋市)
- ・ 向町ポンプ場の新設(小牧市)



イ.向町ポンプ場

③その他流域の整備

貯留施設の整備 (小牧市、大口町など)



ウ.貯留施設(小牧市北部給食センター)



今後も継続して各整備内容のモニタリングを実施しながら、事業の推進に取り組んでまいり

2 総合治水 PR 活動について

本協議会では、流域住民の皆様の治水に対するご理解とご協力が重要であることから、1991年度に毎年5月15日から21日の間を「総合治水推進週間」に制定し、総合治水対策の取組を幅広く知ってもらうため、各種PR活動を実施しています。

2020年度に実施を予定する PR活動を以下のとおり、紹介します。

(なお、今年度については、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえて、実施 を検討いたします。)

PR イベントの開催

流域内のショッピングセンターを中心に、パネルの展示やDVDの上映等により、総合治水対策の取組や防災に関する情報などを紹介します。また、流域内の市町役場、建設事務所においても、持ち回りでパネル等を展示します。

<参考 2019 年度に実施した PR 活動>



テラスウォーク一宮店



岩倉市民ふれ愛まつり



県庁公開イベント

ホームページによる PR

協議会で作成するホームページにおいて、 県や各市町、民間で行われている総合治水 対策を紹介するなど、流域住民の皆様に向 けて情報を発信します。

〈HPアドレス〉

http://www.sougo-chisui.jp/

<QRコード>



